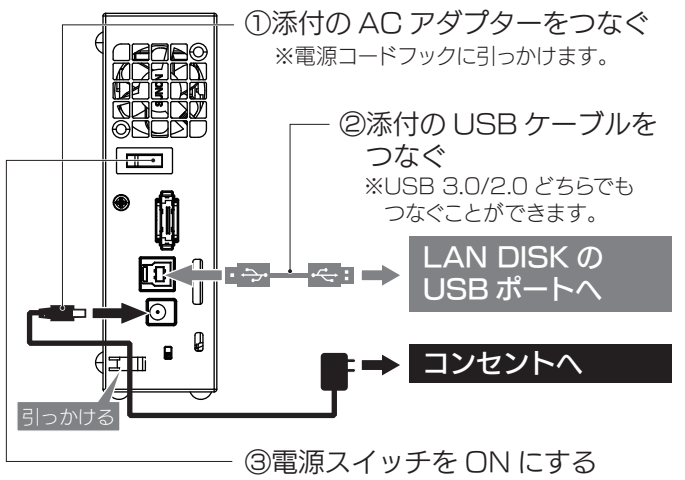


接続ガイド

カートリッジ型 外付ハードディスク
ZHD-UTXシリーズ

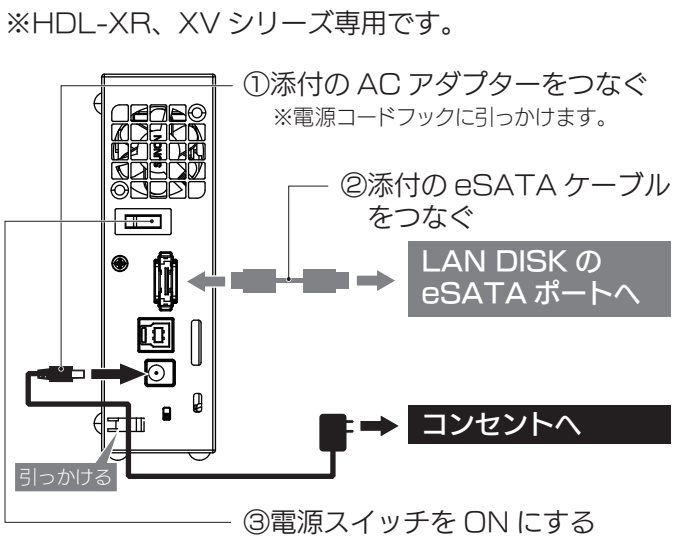
つなぐ

USB 3.0/2.0でつなぐ場合



ご注意
コネクタの向きにご注意ください。接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続すると、ケーブルや端子が破損する恐れがあります。

eSATAでつなぐ場合



フォーマットする

ご注意

- フォーマットするとデータは消去されます。本製品に必要なデータがある場合は、先に別の HDD などにバックアップしてからフォーマットしてください。
- フォーマットしない HDD はできるだけ取り外してください。誤って他の HDD をフォーマットしないようご注意ください。

交換用HDDを取り付けた場合
交換用 HDD は、出荷時未フォーマットのため、フォーマットする必要があります。

HDL-Hシリーズの場合

出荷時、HDL-H シリーズ専用フォーマットでフォーマットされていますので、そのままお使いいただけます。フォーマットする場合は、HDL-H シリーズ画面で見るマニュアルをご確認ください。

使用方法や困ったときには？
取外し方法などその他の使い方については、接続する LAN DISK の取扱説明書や画面で見るマニュアルをご確認ください。
※HDL-H シリーズに接続する場合は、本製品の NarSuS 登録はできません。

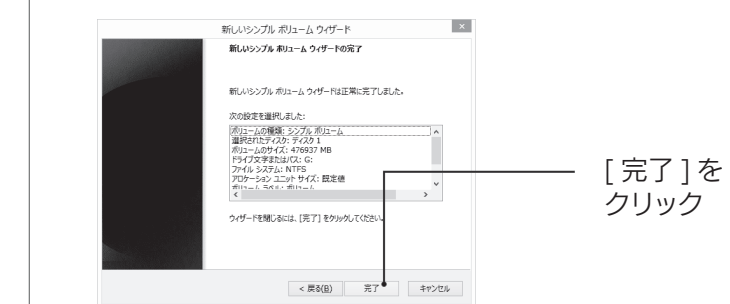
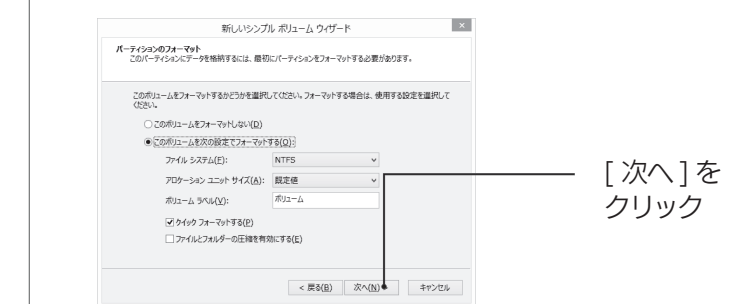
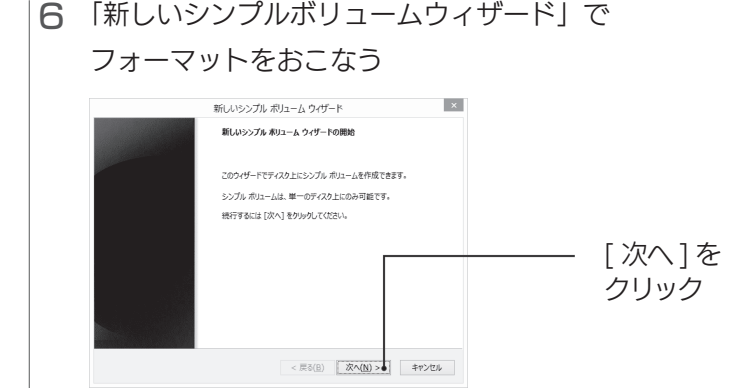
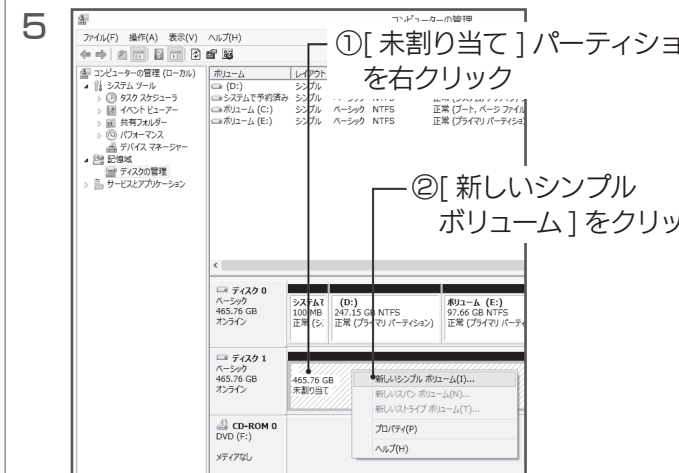
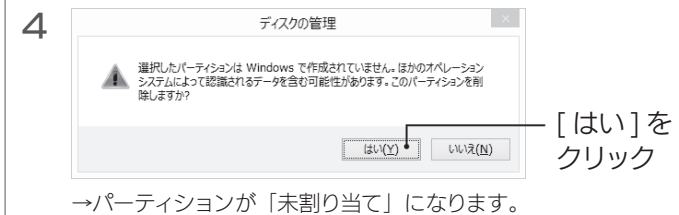
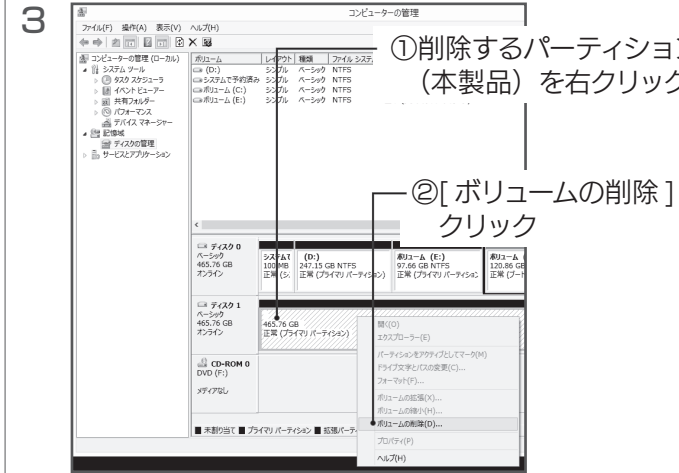
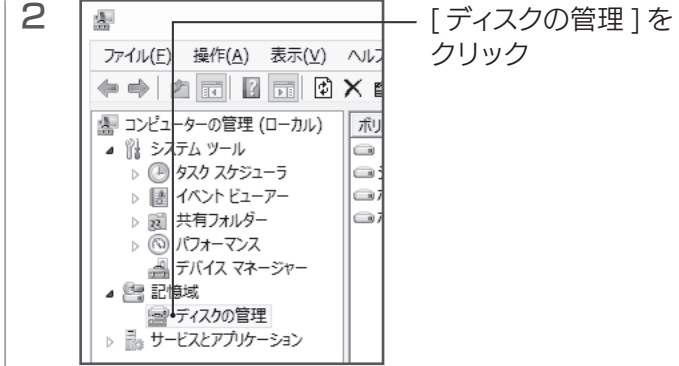
HDL-XR、XVシリーズの場合

方法は、HDL-XR シリーズ、または、HDL-XV シリーズの画面で見るマニュアルをご確認ください。

使用方法や困ったときには？
取外し方法などその他の使い方については、接続する LAN DISK の取扱説明書や画面で見るマニュアルをご確認ください。
※HDL-XR、XV シリーズに接続する場合は、本製品の NarSuS 登録はできません。

Windows (HDL-Zシリーズ含む) の場合

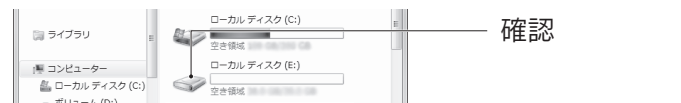
- 1 [コンピュータの管理] を起動する
 - Windows Server 2012/R2、Windows 10、8 の場合
画面右下を右クリックして [コンピュータの管理] をクリック
 - Windows Server 2008/R2、Windows 7、Vista の場合
[スタート] をクリックして、[コンピュータ] を右クリック後、[管理] をクリック



フォーマットを開始します。以降は、画面の指示にしたがってください。
フォーマット完了後、裏面をご覧ください。

確認する

ハードディスクアイコンが追加されていれば使用できます。

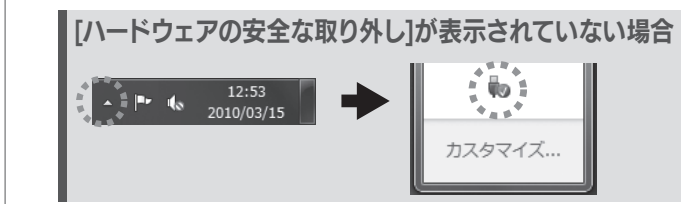
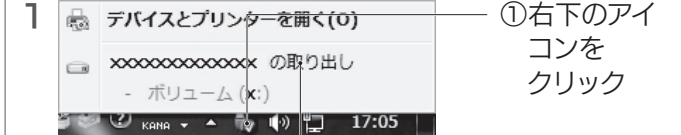


ヒント

- 本製品のアイコンが分らない場合は、いったん【取り外す】を実行し、消えたアイコンが本製品のアイコンです。
- 本製品のアイコンが表示されない場合は、接続する USB ポートを変えてご確認ください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

取り外す

※ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。



2 メッセージを確認し、画面の指示にしたがう

3 本製品を取り外す

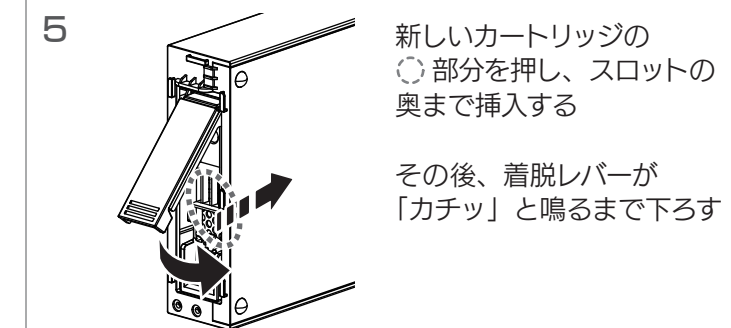
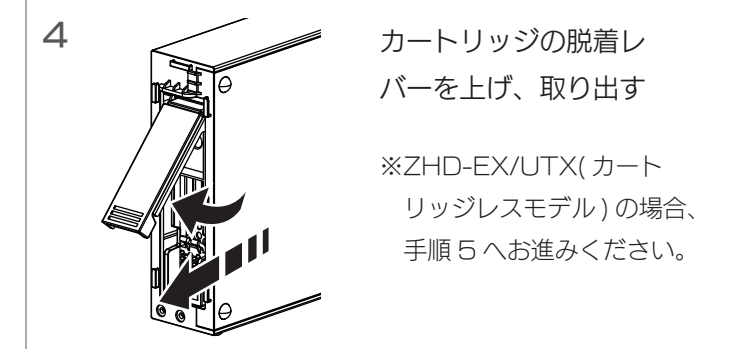
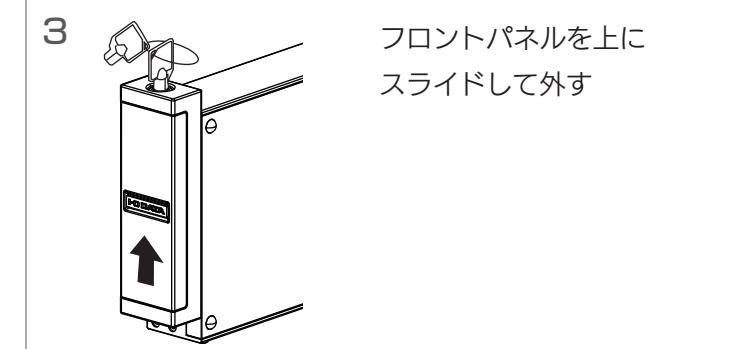
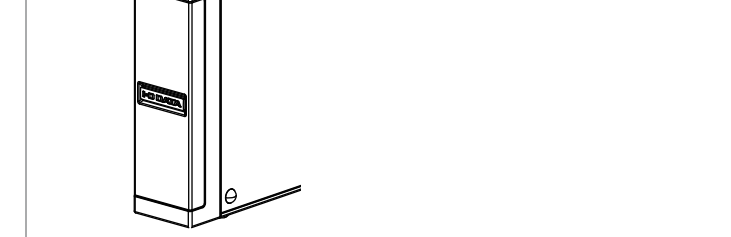
ご注意

- コネクタを持って抜きます。ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。
- 「取り外しできない」という内容のメッセージが表示された場合は、使用中のソフトウェアを終了してから取り外し操作をおこなってください。それでも同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

カートリッジの装着 (交換) 方法

1 Windows で使用している場合、**【取り外す】** (本紙左) の操作をおこなう
※パソコンの電源を切る前に必ず、**【取り外す】** の操作をおこなってください。

2 ロックキーで反時計方向に回してロックを外す



ご注意
カートリッジを押しこむ際は、必要以上の力を加えないでください。故障の原因となります。

これでカートリッジの装着 (交換) は完了です。

Windows (HDL-Zシリーズ含む) で使用する場合

※以下の内容は、弊社製 HDL-H、XR、XV シリーズには対応しておりません。

インストールする

本製品のモニタリングアプリ「DRIVE MONITOR」のインストール方法を説明しています。

DRIVE MONITORとは

本製品のモード・リビルド進捗状況・ドライブ情報等のステータスが確認できるアプリです。
故障時には、ポップアップで通知します。指定したメールアドレスにメールを送信するように設定することができます。
ここではインストール方法を説明しています。使用方法については、【DRIVE MONITOR 画面で見るマニュアル】をご覧ください。

1 インストーラーをダウンロードする

ダウンロード方法
①弊社サポートライブラリで本製品の型番（箱や本製品に記載）を検索する
<http://www.iodata.jp/lib/>
②[ソフトウェアダウンロード]のお使いの OS をクリック
③[ダウンロード]をクリック

2 ダウンロードしたファイル内の [Setup.exe] を実行する

※[ユーザーアカウント制御]が表示された場合は、[はい]をクリックします。

3

[次へ]をクリック

4

①[はい]を選ぶ
②[次へ]をクリック

本製品を取り外すメッセージが表示されたら
右のメッセージが表示されたら、本製品の取り外し操作（表面参照）を実行し、再度つないでください。

5 [完了]をクリック

※再起動を促すメッセージが表示されたら、再起動してください。

これでインストールは完了です。

NarSuS に登録する

NarSuS (ナーサス) とは
NarSuS は、24 時間 365 日、NAS や周辺機器を見守る安心サービスです。NAS や周辺機器にトラブルが発生したら、自動的に NarSuS データセンターに状態が送信されます。
NarSuS データセンターは、それを受けてユーザーにメールでトラブルをお知らせします。
画面に表示される対処方法にしたがって作業するとトラブル対策ができます。
詳しくは以下のサイトをご覧ください。
<http://www.iodata.jp/ssp/nas/biznas/narsus.htm>

HDL-Zシリーズでお使いの場合

- あらかじめ、接続する HDL-Z シリーズを NarSuS に登録してください。登録方法は【管理マニュアル】をご覧ください。
- HDL-ZWS シリーズに本製品を接続する場合、本製品のみが NarSuS の監視対象となります。
※HDL-ZWS シリーズは NarSuS に対応しておりません。

DRIVE MONITOR のインストール時に NarSuS をインストールし、本製品を USB 接続すると、以下の画面が表示されます。

1 NarSuS に登録したことがない場合にクリック
すでに他の製品を登録している場合にクリック

上記画面が表示されない
①タスクトレイの DRIVE MONITOR アイコンをクリック
②[NarSuS]の[登録]をクリック
※それでも表示されない場合、本製品を再接続してください。

追加で登録する場合
NarSuS にログインして、[製品追加登録]から追加で登録してください。

2 [NarSuS 登録画面を開く]をクリック
この画面はインターネット接続できない

[プロキシサーバー設定]
インターネット接続にプロキシサーバーの設定が必要な場合は、ご利用のネットワーク管理者に設定等をご確認ください。

インターネットに接続できない場合
右の【インターネットに接続できない場合】をご覧ください。

3 画面の指示にしたがって、必要事項を入力し登録する

4 登録が完了したら、Web ブラウザーを閉じる

登録通知メールが送付されますので、保管しておいてください。以上で NarSuS 登録は完了です。

ご注意

- 登録に失敗した場合、以下をご確認ください。
 - ・NarSuS をインストールした機器がインターネットに接続可能な環境に設置されていること (LAN ケーブルが正しく接続されていること)。
 - ・プロキシを介してインターネットへ接続する場合は、プロキシが正しく設定されていること。
 - ・TCP/IP が手動設定の場合は、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーが正しく設定されていること。
 - ・お使いの Web ブラウザーのキャッシュ (Cookie) をクリアして再度お試しください。

インターネットに接続できない場合

1 インターネットに接続できるパソコンから、次の URL にアクセスする
<https://www.narsus.jp/das/user-reg>

2 NarSuS に登録したことがない場合にクリック
すでに他の製品を登録している場合にクリック

3 画面の指示にしたがって、必要事項を入力し登録する

4 登録完了画面に表示された「ご利用コード」をメモする

※登録通知メールが送付されますので、保管しておいてください。

5 (本製品を接続した機器での操作)

[この環境はインターネット接続できない]をクリック

6 ①メモした [ご利用コード]を入力
②[設定する]をクリック

これで NarSuS 登録は完了です。

NarSuS のログイン方法


方法1 以下 URL にアクセスしてください。
<https://www.narsus.jp/>

方法2 タスクトレイの NarSuS アイコンをクリック

[NarSuS ログイン]をクリック

NarSuS の利用方法について
ヘルプをご確認ください。
NarSuS ヘログイン後、[NarSuS のヘルプ] をクリックしてください。

NarSuS 設定画面

タスクトレイの NarSuS アイコン () をクリックすると表示されます。

NarSuS サービス設定
NarSuS ログイン
NarSuS 設定
NarSuS を使用する
プロキシサーバー
NarSuS のリンクを使用する
ホスト/アドレス
ポート
アップデート設定
自動アップデート設定
手動アップデート
プログラム手動更新
定義ファイル手動更新
バージョン情報
エージェント : 1.20
設定する

NarSuS 設定
プロキシの設定が必要な場合、[プロキシサーバー]にチェックをつけ、プロキシサーバーの [アドレス] と [ポート] を入力します。
※設定内容は、ご利用のネットワーク管理者に確認してください。

アップデート設定
自動アップデート設定
NarSuS アプリや、NarSuS のイベント通知の定義ファイルが更新された場合の、自動アップデートについて設定します。
自動アップデートする場合は、実行する曜日、時刻を設定できます。
※出荷時は、自動アップデートは有効になっています。

プログラム手動更新
クリックすると、NarSuS アプリを更新します。

定義ファイル手動更新
クリックすると、NarSuS のイベント通知の定義ファイルを更新します。

クローン for Windows

クローン for Windows とは
Windows サーバーと本製品を定期的に同期させ、万一の故障から復旧時間を大幅に短縮させるバックアップアプリです。
本製品のお買い上げのお客様は、「クローン for Windows」を無料でダウンロードできます。
万一、Windows サーバーが故障した場合でも、本製品にコピーしたデータから復旧できます。
詳しくは次のサイトをご覧ください。
<http://www.iodata.jp/biz/cloneforwindows/>
本紙では、「クローン for Windows」のダウンロード方法を説明しています。使用方法については、クローン for Windows 画面で見るマニュアルをご覧ください。

1 以下の Web ページにアクセスする
<https://ioportal.iodata.jp/>

ダウンロードするため、ユーザー登録してください
ユーザー登録後、本製品のシリアル番号を登録することで、アプリをダウンロードできます。

2 IOPortal ヘログイン

本製品の [ダウンロード] をクリック
※はじめて登録する場合、[新規会員登録へ]をクリックし、画面の指示にしたがってください。

3 [製品を登録する]をクリック

4 ①本製品のシリアル番号を入力
②[製品を登録する]をクリック

5 [製品を登録する]をクリック

6 [登録製品の一覧へ戻る]をクリック

7 本製品の [ダウンロード] をクリック

8 お使いの OS をクリック
※ここで画面で見るマニュアルがダウンロードできます。

9 ①本製品のシリアル番号を入力
②[製品を登録する]をクリック

これで、ソフトウェアのダウンロードは完了です。